

事務事業 No./名称	<input checked="" type="checkbox"/> サービス部門 環境-02 環境基本計画推進事業 <input type="checkbox"/> 支援部門						
主管課	環境政策課	関連課					
分野名	生活環境						
目標 (目標値)	市内事業者の環境マネジメントの推進、市役所の環境マネジメント、地球温暖化対策を含め環境保全の取組推進						
人口等のデータ	データ区分	25年度	24年度	23年度	備考		
	人口	177,895人	177,224人	177,204人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世帯数	80,295世帯	79,669世帯	79,217世帯			
	事業の対象者数						
運営資源状況	決算値(千円)	11,016	20,264	14,896			
	(国・県)	0	10,033	5,086			
	(負担金等)	1,294	1,328	377			
	(一般財源)	9,722	8,903	9,433			
	人員配置数	2.5人	3.5人	3.5人			
	人件費(千円)	19,507	28,134	30,153			
	協働のパートナー	環境保全体 商工会議所等事業団体	環境保全体 商工会議所等事業団体	環境保全体 商工会議所等事業団体			
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	30,523	48,398	45,049			
	市民1人当りの経費(円)	172	273	254			
	対象者1人当りの経費(円)						
ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名→						
指標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)
かまくらEA21等登録数	×	目標値	120件	150件	180件	210件	270件
		実績値	90件	98件	94件	87件	
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退							

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面)

(千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止			
環境基本計画推進事業	11,016	環境基本計画推進事業	5,733	今後の方向性	C	理由・手法	本市の環境マネジメントについては制度開始(平成15年度)から10年が経つ中で、制度のあり方について見直しを行う必要がある。
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	市役所の環境マネジメントについては、制度開始から10年が経つ中で、事務の効率化が課題となっているため、仕組みを再構築する必要がある。						
課題解決のための取組	各市の市役所環境マネジメントの状況を収集し、見直しに向けて検討を行った。					取組の結果	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題	各市も環境マネジメントのあり方について、試行錯誤している状況であり、見直しの内容について結論に至らなかった。						
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)		➡	①効率性	△	②妥当性	△
今後の方向性 (課題解決に向けた取組・H26予算への反映)	鎌倉市環境基本計画について、平成27年度の改訂に向けて、調査を行うとともに、本市の環境マネジメントや地球温暖化対策のあり方について検討を行う。					➡ C	
	※□事業完了						

評価者名

環境政策課長

植地 由美子

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△						
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性			
環境基本計画推進事業	第2期環境基本計画の進行管理、環境マネジメントシステムの推進				△	△	△	△			
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△					
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性		
		1314	環境審議会委員報酬	488	400	○	○	○	○		
		1314	環境審議会部会委員報酬	200	180	○	○	○	○		
		1314	事務補助嘱託員報酬	1,029	1,028	○	○	○	○		
		1314	環境教育アドバイザー講師等謝礼	768	758	△	△	△	△		
		1314	環境審議会委員等費用弁償	231	231	○	○	○	○		
		1314	消耗品費	88	84	○	○	○	○		
		1314	急速充電器維持修繕料	0	397	○	○	○	○		
		1314	印刷製本費	8	0	○	○	△	○		
		1314	不要紙類一時保管業務委託料	378	378	○	○	○	○		
		1314	不要紙類回収運搬処理売却業務委託料	1,848	1,355	○	○	○	○		
		1314	急速充電器保守点検委託料	114	113	○	○	○	○		
※□	1314	歌碑維持管理業務委託料	42	42	○	○	○	○			
事業完了	1314	電気自動車駐車場料金免除負担金	250	156	○	○	○	○			
	1314	雨水貯留槽購入費補助金	600	517	△	△	△	△			
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△						
環境基本計画推進事業(新)	太陽光発電導入の推進				○	○	○	○			
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△					
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性		
		1328	消耗品費	95	0	○	○	○	○		
		1328	印刷製本費	12	0	○	○	○	○		
		1328	太陽光発電設備設置費補助金	6,000	5,377	○	○	○	○		
		※■									
		事業完了									
		小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
			主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
								①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□											
事業完了											
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△						
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△					
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性		
※□											
事業完了											
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△						
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△					
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性		
※□											
事業完了											